

8 給与の状況

← 続き →

3 職務級別平均給料月額（一般会計）
 職員の給料月額は、職務の複雑・困難・責任の度合いに応じて級別に分類され、給料表によって定められています。表3

4 ラスパイレス指数（給与水準）

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料水準を100とした場合における地方自治体職員の給料水準を示したものです。本市は、平成25年4月現在106・9であり平成24年度から0.1ポイント減となっています。表4は全国、道内の市との比較です。

表3 職務級別平均給料月額

(平成26年4月1日現在)

職務	主事技師	主事(高度)技師(高度)	係長主査主任	係長(困難)主任(困難)	課長補佐	課長主幹	次長	部長	計
給料表の適用級	1級	2級	3級	4級	4級	5級	6級	7級	—
職員数	140人	269人	227人	255人	29人	111人	19人	15人	1,065人
(構成比)	(13.1%)	(25.3%)	(21.3%)	(23.9%)	(2.7%)	(10.4%)	(1.8%)	(1.4%)	—
平均年齢	23歳4月	30歳3月	39歳3月	51歳5月	45歳8月	54歳11月	56歳2月	57歳8月	40歳2月
平均給料月額	173,392円	228,305円	312,134円	381,329円	364,881円	400,884円	417,474円	440,486円	303,663円

※管理職は課長補佐職以上
 ※再任用職員を除く

表5 特別職の給料・報酬

(平成26年4月1日現在)

区分(月額)	苫小牧市	道内都市平均
給料	市長	833,000円
	副市長	720,000円
報酬	議長	520,000円
	副議長	480,000円
	議員	440,000円

※道内市平均とは人口10万人以上の市

表4 ラスパイレス指数（給与水準）

区分	平成23年	平成24年	平成25年
苫小牧市	99.2	107.0(98.9)	106.9(98.8)
道内10万都市平均	98.1	105.2(97.3)	105.2(97.2)
全国地方公共団体	98.9	107.0(98.9)	106.9(98.8)

※平成24、25年の（ ）は国家公務員の「給与改定・臨時特例法」による減額が無かった場合の値

表6 期末・勤勉手当の支給割合

(平成26年4月1日現在)

区分	苫小牧市職員		国家公務員	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月	1.475月分	0.425月分	1.225月分	0.675月分
12月	1.575月分	0.475月分	1.375月分	0.675月分
計	3.05月分	0.9月分	2.6月分	1.35月分

※職務の級などに応じた加算措置がある

表7-1 退職手当の支給状況

(平成26年4月1日現在)

勤続年数	苫小牧市職員		国家公務員	
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
20年	21.62月分	27.025月分	21.62月分	27.025月分
30年	38.18月分	44.85月分	38.18月分	44.85月分
35年	43.70月分	52.44月分	43.70月分	52.44月分
最高限度	52.44月分	52.44月分	52.44月分	52.44月分

表7-2 退職手当の支給状況 (平成25年度決算)

退職理由	人数	平均支給額
自己都合	41人	1,533千円
勸奨・定年	66人	23,422千円

※人数は退職手当の該当者数(死亡退職を除く)

7 退職手当の支給状況
 退職手当の支給割合は、勤続年数や退職理由により表7・1のとおり定められています。平成25年度の退職者数と平均支給額は表7・2のとおりです。

6 期末・勤勉手当の支給割合

民間企業の賞与にあたる期末・勤勉手当は、給料と扶養手当の合計を基礎にして定められています。表6

5 特別職の給料・報酬

特別職の給料・報酬は市議会の審議を経て「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」で定められています。財政健全化緊急対策などにより、平成12年1月より減額措置を行っており、平成19年4月1日から平成27年3月31日までの間に限り給料月額を、市長15%、副市長および常勤監査委員10%の減額となっています。表5

表8-2 主な諸手当の支給状況 (平成25年度一般会計決算)

区分		全職種	
特殊勤務手当	職員全体に占める手当支給職員の割合	38.3%	
	支給対象職員1人当たりの平均支給年額	29千円	
	手当の種類(手当数)	15種類	
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	出動待機手当 出動手当 業務手当	
	支給対象職員の多い手当	出動手当 出動待機手当	
時間外勤務手当	24年度	支給総額	267,975千円
		職員1人当たり支給年額	258千円
	25年度	支給総額	319,454千円
		職員1人当たり支給年額	316千円

※出動待機手当=隔日勤務を命じられた消防職員への手当
 出動手当=消火作業または救急業務に従事した消防職員への手当
 業務手当=生活保護、市税の賦課および収納などに従事する職員への手当

表8-1 主な諸手当の支給状況 (平成26年4月1日現在)

区分	支給基準	月額		
		苫小牧市職員	国家公務員	
扶養手当	配偶者	13,000円	13,000円	
	子・父母等1人目	配偶者がある場合	6,500円	6,500円
		配偶者がない場合	11,000円	11,000円
	2人目以降	6,500円	6,500円	
	16歳から22歳までの子の加算	5,000円	5,000円	
住居手当	借家など支給対象家賃額(市)7,001円以上(国)12,001円以上	1,000円~27,000円	100円~27,000円	
	持家	0円	0円	
通勤手当	自家用車などの利用者	距離(片道)	2.0km以上	2.0km以上
		金額	2,000円~24,500円	2,000円~24,500円
	交通機関利用者限度額	55,000円	55,000円	

8 主な諸手当の支給状況

主な諸手当については次のとおりです。表8・1 表8・2